



■水生生物のすみかづくり/内水面の生態系の維持・保全

◎ゴリの産卵床造成とモニタリングを実施

日 時：令和4年6月15日（水） 10:00～12:00

令和4年7月3日（日） 10:00～12:00

令和4年7月9日（土） 10:00～12:00

場 所：鴨川荒神口～出町柳（鴨川デルタ）

参加者：1日目 20名、2日目 11名、3回目 13名

内 容：精華学園の学生とともに、ゴリの産卵床造成に適した場所や石の配置間隔や方法を講習し、その後実際に川の中で産卵床造成活動を行った。



◎鴨川魚類分布潜水調査

日時：令和4年7月～8月 のべ4日間

場所：鴨川の出町柳周辺、名神高速橋脚下～九条、九条～三条

参加者：横田康平

内容：実際に川に潜って魚類の種名や数、生息場所の判別を記録した。



◎桂川5号堰竹蛇箆製作講習会

日時：令和4年10月10日（月）10:00～12:00

令和4年10月15日（土）10:00～12:00

令和4年10月16日（日）10:00～12:00

令和4年11月7日（月）10:00～12:00

令和4年11月12日（土）10:00～12:00

集合場所：桂川5号堰左岸河川敷

主催：保津川漁業協同組合 共催：京の川の恵みを活かす会、

参加者：1回目 12名、2回目 15名、3回目 9名

4回目 8名、5回目 21名

内容：桂川河川敷において「NPO法人 やましろ里山の会」の指導により竹蛇箆の製作講習会を開催し、河川に竹蛇箆を設置した。





◎雲ヶ畑生物モニタリング

日 時：令和5年2月18日（土） 10:00～

場 所：北区雲ヶ畑 賀茂川

参加者：8名

内 容：賀茂川上流雲ヶ畑地区において川に生息する魚類、甲殻類の生物調査を実施した。



◎梅ヶ畑生物モニタリング

日 時：令和5年2月28日（月） 10:00～

場 所：右京区梅ヶ畑

参加者：4名

内 容：上桂川上流梅ヶ畑地区において川に生息する魚類、甲殻類の生物調査を実施した。



◎アユ、サツキマスのDNA解析

鴨川のアユが放流された湖産アユか海産アユかを調べるために民間専門機関においてアユのDNA解析を実施。湖産か海産かを調べることによって、海からの連続性が確保されているかの検証、魚道設置等の河川整備の効果も検証することができる。

◎アユ、サツキマスの耳石解析調査

アユの耳石を化学解析することによって、そのアユが海に下った履歴の有無を調べることができる。

■教育と啓発の場の提供

◎第12回川の恵みを活かすフォーラムを開催

日 時：令和4年10月23日（日） 10:00～17:30

場 所：京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー

参加者：49名

内 容：「淀川水系のアユモドキ復活を考える」講演会を開催するとともに令和3年度の活動報告及び今後の川をよくするための活発な意見交換が行われた。



◎川の恵みの食味体験会を開催

日 時：令和4年10月30日（日） 12:30～17:00

場 所：京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー 中庭

参加者：72名

内 容：今年は、従来の会場が利用できなかったため、京都市伏見区の「日野野外活動施設」で開催した。アユ、コイ、ビワマス等川の食材や活かす会で開発した川魚などを原料にした加工食品を試食しながら、川の恵みを活かす方途について意見交換を行った。

